

「共に考え、共に歩み、そして共に創る。」 協働のまちづくりを目指して

揖斐川町では、「自然と歴史が育む
ふれあいと活力のある健康文化都
市」を目指す将来像として、さまざ
まな事業を推進し、住民の皆様が「住
んでみたい。住んで良かった。」と実
感できるまちづくりを進めておりま
す。



しかし、町を取り巻く社会情勢は、
かつてないほど急激に変化しており、特に少子高齢化の急速な
進展は、国レベルで取り組むべき重要な課題となっております。
少子高齢化は、核家族化の進展や相互扶助の弱体化、社会的つ
ながりの希薄化など、新たな地域課題を生み出しており、住民
の皆様が住みなれた地域で、自分らしく安全で安心した生活を
送るための、新たな取り組みが必要となってきました。

このような状況の中、地域住民の皆様や社会福祉協議会、各
社会福祉関係機関等と行政が協働し、地域全体で支え合う福祉
の仕組みづくりとして「揖斐川町地域福祉計画」を策定したと
ころです。

本計画の基本目標である「みんなでつくろう 安心して生き
生きと暮らせる 支え合いのまち」の実現には、地域住民の皆
様との活動が大きな役割を果たすこととなります。

住民の皆様と「共に考え、共に歩み、そして共に創る、揖斐
川町」を積極的に進め、「住んでみたい。住んで良かった。」と
実感できるまちづくりに取り組んでいきますので、皆様のご理
解とご協力をお願い致します。

計画の策定にあたり、貴重なご意見ご提案を賜りました、揖
斐川町地域福祉計画策定委員会の委員をはじめ、計画策定にご
協力頂きました、各種団体や住民の皆様にご心から感謝申し上げ
ます。

平成 21 年 3 月

揖斐川町長 宗宮 孝生

揖斐川町地域福祉計画の策定に寄せて

平成 19 年 10 月 18 日、第 1 回の揖斐川町地域福祉計画策定委員会が開かれ、延べ 7 回に及ぶ策定委員会での審議を経て、ここに「地域福祉計画案」が完成いたしました。熱心なご討議、専門的な知見の提供、そして高齢者や障がい者とともに日々歩む温かなお人柄の皆様方のお力添え



を得て、不慣れな委員長職ではありましたが、無事大役を果たすことができました。委員各位並びに事務局の皆様方に深く感謝申し上げる次第です。本策定委員会の大きな財産は、7 回に及ぶ真摯な審議の内容と共に、町内 11 地区で開催された地域部会にご参集いただいた住民の皆さまとの出会い、並びにアンケート調査にご協力いただいた中学生や一般住民の皆さまの地域福祉の充実に向けた具体的かつ建設的なご提案の数々であると確信しています。いただいたご提案や話し合いの中で発見した諸課題の多くは計画に反映させることができたとは思いますが、しかし、描いたことは実現してこそ意味を持ちます。今後は計画を滞りなく推進する体制を早急に確立し、揖斐川町の住民の誰もが安心して暮らし続けられるよう計画の実行に邁進いただきたいと念じています。微力ながら、今後は計画の実現に向けて協力したいと思います。

平成 21 年 3 月

揖斐川町地域福祉計画策定委員会委員長 鈴木 誠